

アヴィエスファミリー「お住まい拝見」レポート

伝統工法『木造軸組工法』と1階全フロア床暖房が可能にした「仕切り」が無い開放的な住まい



16帖のLDK。「床暖房」を1階全フロアに設置しているので家中ほんのり「寒くも暑くもない」心地よい空間。自然と家族が集まる、団樂の場です。7ヶ月のカニンヘンダックス「のあ」ちゃんもここが大好き。



CASE5:山形県山形市 Nさんのお宅

家族構成：夫40歳、妻36歳、長女12歳、次女9歳、ワンちゃん7ヶ月
延べ床面積：36坪 部屋：4LDK
こだわり設備：1階全フロアにもみの木十床暖房。



プラスチックの質感が苦手な奥様によるオーダーメイドの洗面所。大きく深い洗面ボウルは実用度大、洗面台も木材で大工さんに作ってもらったそうです。

剣道道具や着着を収納する為に全面もみの木でオーダーした特注の押入れ。建築後7ヶ月後の現在でももみの木のやさしい香りが、これはグッドアイデアですね。



2階のホールに奥様の趣味であるハンドメイドを楽しめる空間を作りました。将来は、ここにピアノを設置する予定なので特別な補強工事も実施済み。今から楽しみです。

「屋根があつて柱がある、木造軸組工法で建てられる自由設計の住宅」がご夫婦のハウスメーカー選びの基準。奥様のご実家が日本古来の木造住宅で、ご両親も土間も部屋も広く、家中で子供たちが走り回れる環境だったそう。ご夫婦も「仕切りや囲いを設けず、できるだけ窓を多く、開放感ある住まい作り」を目標として家作りをスタート。間取りに関しては10回以上も打ち合わせを行ったそう。1階全フロアを床暖房にしたことで、締め切らない、圧迫感の無い空間を実現。角地の土地を探し、窓を多く取り入れましたが、二階にも一工夫。外から中が見えにくいし、LOWEガラスのブロンズ色を採用、明るさと防犯性も両立できました。

「もみの木と全フロアに床暖房が設置できる点がアヴィエスホームに決めた理由ですが、間取りや仕様の設計力も十分に、度重なる変更にも柔軟に対応頂き、希望通りの家が家になりました」と奥様。自由設計ならではのこだわりある住まい作りに仕上がっています。



木の風合いにもマッチする和室。奥様は和室を「ちゃんど」作れるハウスメーカーが選択基準だったとか。



食器棚が置ける壁面にあえて窓を設置したキッチン。もみの木の風合いを活かせるよう、木の柔らかな質感を持つ家具を「お取り寄せ」したそう。ぬくもりが伝わる空間。



もみの木フロアが可能にした、扉の無い靴箱は気になる湿気や臭いが「全く無い」とのこと。いつの間にかデッドスペースになりがちな靴箱を逆の発想で活用されています。

壁二面に3箇所の窓を設置、採光性抜群の子供部屋。



担当より一言

山形平清水店
店長 村上 純一

奥様はハンドメイドで小物やぬいぐるみを作られるナチュラな生活がお好みで、当社の自然派住宅を気に入られていました。そして、木の床を最初に入れたのは、剣道一筋のご主人様でした。増築して足触りを何度も確認していたのを今でも覚えています。こういふ木の床がいいよねの一言も印象的でした。そのご主人様との会話は木の床についてだけだったよう。それから半年、土地から始める家造りのお手伝い。土地が決まり、建物の打合せもピリッパリと自然と家族が集まるように、ご夫婦の木の床、床暖房、塗り壁を取り入れ開放的であったか、居心地重視の空間になりました。今では一番の風合いの場、奥様は三年後の床の風合いを待ち望んで、いるそうです。愛着を持って楽しんで暮らしていただいております。また、私の自慢のお家が一つ増えました。

